

## 「ふくしま学力調査」



### ◆ この調査の「ねらい」は ————

- 1年間の学力の積み重ねを確認するために行います。
- 前年度と比べて、自分がどれだけ伸びたかを把握するために行います。
- アンケートの結果と学力にどんな関係があるかを把握するために行います。

### ◆ この調査の「特徴」は ————

- 現在のお子さんの学力のレベルが分かります。
- レベルが上がるほど、難しい問題を解く力があるということが分かります。
- 2年目から、前年度と比較しての「学力の伸び」が分かります。

### ◆ この調査結果をどう生かしていくのか —————

- 県の平均点や他の人との比較をすることを目的とはしません。
- 1年間のがんばりを認めたり、ほめたりするなどの言葉かけをします。
- 教科のがんばりだけでなく、「質問紙調査の結果」などを活用して、生活面のがんばりについても認めたり、ほめたりする言葉かけをします。
- 今後、実際の授業や家庭学習の中で、正答率の高い領域はさらに伸ばし、正答率の低い領域を克服したりするためのアドバイスに生かしていきます。
- 夏休みや2学期以降の学習に生かしていきます。

### ◆ 各ご家庭では、何をすればよいのか —————

- お子さんの現在の学力のレベル及び質問紙調査の結果をご確認ください。頑張っていることをほめ、課題についてはどうすればいいかを親子で話し合ってみてください。  
※p2～p3/国語・算数の学力の状況 p4/「規律ある態度」の達成状況(票の右側の☆印)
- 個人結果票の「自由記述らん」に、これからがんばることについて、お子さんに記述させる。

これからは、子ども一人一人に「自己マネジメント力」を身に付けさせていくことが必要になります。自分を知り、自分のめあてをもって、こつこつと頑張り、結果を振り返りながら、さらに改善していく力を育てていきます。(言われてやっているレベルからの脱却!!)

そのために、各ご家庭では、以下のようなことを踏まえたかわりをお願いします。

- ◇ 「心の支え」・・・がんばっていることを見逃さず、ほめてあげる。
- ◇ 「環境づくり」・・・集中して学習できる環境をつくる。
- ◇ 「習慣作り」・・・寝る、起きる、学習する“時刻”を決めさせる。

(「家庭学習スタンダード」(県教委)より)

